大会参加者各位

奥州市バレーボール協会長

奥州市バレーボール協会主催大会 感染予防対策ガイドライン

奥州市バレーボール協会主催大会実施にあたり、5月14日発表(5月29日改訂)の「スポーツイベントの再開に向けた感 染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本 障がい者スポーツ協会)等に基づき、岩手県内の感染状況や競技特性も踏まえ、本ガイドラインを作成いたしました。感染対策についてご理解とご協力をお願いいたします。

奥州市バレーボール協会主催大会にされる場合は、以下の注意点等を確認のうえ、同意いただいたうえで大会申込されますようお願いいたします。また、<u>奥州市内で感染者が発生した場合は、急遽大会を中止</u>しますことを予めご了承願います。

主催者・運営側が感染予防し大会を運営することはもちろんですが、参加されます選手・スタッフの皆様のご協力・ご理解も必要ですのでよろしくお願いいたします。

1. 感染予防の基本的な対応について

~スポーツ庁「新型コロナウイルス感染対策スポーツ·運動の留意点」より~ 参考:

https://www.mext.go.jp/content/20200522-mxt kouhou02-000007004 1.pdf

(1)十分な距離の確保

運動をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けてください。特に、呼気が激しくなるような練習の際は、より一層距離を空けるようにしてください。

また、感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当とされています。

(2) マスクの着用

基本的にマスクを着用するとともに、三つの密(密閉、密集、密接)のいずれかに該当する場所を極力避けるようにしてください。なお、マスク(特に外気を取り込みにくいN95等のマスク)を着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや、体温を下げにくくなって熱中症になりやすくなることに注意をしてください。また、息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩を取る等無理をしないようにしてください。

(3) うがい・手洗いの実施・手指消毒の実施 うがい・こまめな手洗い・手指消毒を徹底してください。

(4) その他

夏季期間など暑い時期は、特に運動・スポーツを実施する際は、熱中症対策の観点からもこまめな水分・塩分の補給をお願いします。また、スポーツドリンクなどを飲む際には、複数の方との飲み回しは控えましょう。

2. 大会参加における注意事項

感染防止策について(チームへの周知)大会及び普段の練習等から以下の感染 防止対応をお願いします。

≪大会及び普段の練習に参加する前の注意点やお願い≫

- ①大会前、練習前には必ず検温をしてから参加する。風邪気味や体温が高い時は参加させないように配慮願います。あわせて、家族や身近な人に発熱や風邪の症状などの体調不良が確認された場合は、大会に参加しないよう自粛願います。
- ②新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受け取ることができるスマートフォンアプリ「厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称: COCOA)」をインストール願います。

詳しくは厚生労働省HPから確認願います。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

- ③別添の健康チェックシートを活用願います。
 - 健康チェックシート(自己管理用)…大会に来場予定の選手、スタッフ、応援の方は、健康チェックシートの(自己管理用)を活用し、大会前から事前に健康状態を確認願います。(提出は不要です。)
- ・健康チェックシート(提出用)…万が一、大会会場にて新型コロナウイルス感染者またはその疑いのある方が確認された場合は、保健所等の行政機関に

よる聞き取り調査等にご協力いただく場合があるため、来場者全員分の健康チェックシート(提出用)の提出を求めますことをご了知願います。提出 用は自己管理用のチェックシートを総括した様式になっています。

≪大会及び普段の練習に参加する際の注意点≫

- ①屋内の活動では、施設の広さに応じた適切な人数となるよう留意願います。 また、こまめな換気を必ず行ってください。(例:30分毎に5~10分程度の換 気)
- ②選手同士が接触しないよう試合では手をつなぐ、腕を組むなどは避けましょう。
- ③汗ふき用のタオル、飲み物の水筒やボトルは、共用で使わず個人用を準備しましょう。
- ④試合、練習等の終了後の指導者の話は、マスクを着用し、身体的距離を守りましょう。
- ⑤試合、練習後は手洗い・うがいを必ず行いましょう。
- ⑥試合、練習の行き帰りは、マスクを着用しましょう。
- ⑦試合、練習中に選手の体調不良が把握された場合は、速やかに帰宅させるように配慮願います。
- ⑧水分補給や休憩などをこまめに行うなど、熱中症対策も忘れずに行いましょう。
- ⑨応援等の人数を必要最低限にし、応援の方はマスクを着用し、大声での応援はしないようにしましょう。
- ⑩ベンチスタッフはマスクを着用し、大きな声を出さないようにしましょう。
- ⑪タイムアウトやセット間等での指導者の話は、身体的距離を守りましょう。
- ②感染防止の観点から使用する施設のトイレの布タオルや手指を乾燥させる 設備は使用しないようにしましょう。また、個室では、トイレの蓋を閉めて から水を流してください。
- ③昼食時は、選手同士の距離を空け、静かに食べましょう。
- ④ごみは必ず持ち帰り願います。
 - →鼻水、唾液などが付いたごみや使用済のテーピングなどはビニール袋に 入れ密閉して管理するようにしましょう。

3. 大会運営対応

大会を運営するにあたって下記の通り①~⑤のポイントから感染防止に努めます。

①会場入口

会場入口にはアルコール消毒液を設置しますので、入場者は必ず手指の消毒

をお願いします。入場の際にはマスクの着用を必須とします。

②チーム受付

チーム受付の際には密集を避けるため、各チーム代表者のみ間隔を空けてお 並びいただきます。その際、大会運営スタッフがアナウンスを行います。

③開会式

開会式では密を避けるため、選手同士の間隔を広く取ります。特に前後の間隔を意識的に広く取ります。選手は開会式の際、マスク着用を必須とします。 所要時間を短縮し、必要最低限の内容にします。

4 閉会式

閉会式は密を避けるため、基本行いません。

- ⑤その他
- ・使用する体育施設のゴミ箱は使用しないようにアナウンスを行います。

4. 参加する選手の皆さんへ

参加する選手に向けて下記の項目を厳守していただくよう事前に周知します。 また下記の事項を厳守できない参加者に関しては、大会の安全を確保するため 参加の取り消しや、退場いただく場合があります。

- ①来場前に自宅必ず検温を行い、体温が 37.5 度未満であることを確認する。 →熱がある場合は大会参加をご遠慮願います。
- ②競技以外ではマスクの着用し、汗ふき用のタオル、飲み物の水筒やボトルは、共用で使わず個人用を準備しましょう。
- ③十分な距離の確保
 - →密を避けるための会場内での過ごし方についてご協力いただきます。
- ④体調管理の徹底
 - →熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合は参加しないこと。大会前2週間に おいて以下の項目に当てはまる方は参加をご遠慮いただきます。
 - ■平熱を超える発熱
 - ■咳、のどの痛みなど風邪の症状
 - ■だるさ (倦怠感)、息苦しさ (呼吸困難)
 - ■嗅覚、味覚の異常
 - ■体が重く感じる、疲れやすいなどの症状
 - ■同居家族や身近な知人に感染が疑われている方がいる場合
 - ■過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている 国、地域等へ渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑤こまめな手洗い・アルコール等による手指の消毒
 - →清潔を保つため、除菌の徹底をお願いします。

⑥大声での応援の自粛

→大声を出すことで飛沫感染を引き起こす原因になります。マスクの着用は もちろん、大声を出さないように徹底をお願いします。大会スタッフの判 断によって注意喚起させていただく場合があります。

5. 大会に応援で来られる皆様へ

- ①来場前に自宅必ず検温を行い、体温が 37.5 度未満であることを確認する。 →熱がある場合は来場をご遠慮願います。
- ②こまめな手洗い・アルコール等による手指の消毒
 - →清潔を保つため、除菌の徹底をお願いします。
- ③大声での応援の自粛
 - →大声を出すことで飛沫感染を引き起こす原因になります。マスクの着用は もちろん、大声を出さないように徹底をお願いします。大会スタッフの判 断によって注意喚起させていただく場合があります。
- ④各チーム最小限の入場にご協力を
 - →会場内の人数が多ければ多いほど、感染のリスクは高まります。会場内へ は最小限の人数での入場をお願いします。

【問合せ先】

奥州市バレーボール協会事務局 渡邊 仁

携帯 090-4555-0046

E-mail: ohsyu_volleyball@yahoo.co.jp (_ アンダーバーに注意!)